

## 1 目的

防災市民組織による自主防災活動の充実、強化を図ることで地域防災行動力の永続的な向上を目指します。

## 2 概要

- (1) 年間を通して、全防災市民組織に対し防災訓練の実施を促します。
- (2) 地域の実情に合わせ、防災対策の目的を明確にし、一人ひとりが直接参加できる訓練とします。
- (3) 防災市民組織間や区及び各防災関係機関との協力体制の緊密化を図ります。

## 3 訓練内容

主な訓練内容は次のとおりとします。

### (1) 発災型訓練

情報伝達訓練	初期消火訓練	ポンプ操作訓練	資器材操作訓練
救出訓練	応急救護訓練	負傷者搬送訓練	煙体験ハウス
スタンドパイプ取扱訓練	シェイクアウト訓練		
起震車体験	まちかど防災訓練車(ちい防)		水陸両用車(すい防)
防災訓練用VR			

### (2) 避難所運営型訓練

避難誘導訓練	情報伝達訓練	避難所開設訓練	名簿作成訓練
炊き出し訓練	物資受領配分訓練	衛生訓練(トイレ管理、ごみ処理)	
救護訓練	警備巡回訓練	災害時優先電話訓練	
避難所BOX確認	その他:		

合同で訓練する場合、地域防災課および、各町会、地区センター、学校、消防等関係機関と事前調整するよう、お願いいたします。

## 4 手続方法

- (1) 訓練日程・内容が決定しましたら、訓練実施2週間前までに、防災訓練計画書を作成し、地区センター又は、地域防災課に提出してください。
- (2) 事前に所轄の消防署と打合せをしてください。
- (3) 訓練会場として公園・学校等を使用する場合は、使用許可申請書を提出し、許可を得てください。

## 5 防災訓練計画書の記入方法

- (1) 訓練連絡責任者は、地域防災課から連絡の取れる担当者でお願いします。
- (2) 参加予定人数は、当日参加が見込まれる人数を記入してください。
- (3) 訓練内容については、実施する訓練と、訓練項目に○をつけてください。
- (4) 配付・貸与希望物品については、防災訓練計画書を参照してください。  
なお、数量等の都合によりご希望に添えない場合があります。

## 6 起震車及び防災訓練用VRの予約について

防災訓練実施日決定後、「防災訓練計画書」受理後予約申込みとさせていただきます。

「防災訓練用VR」は、派遣職員の人員調整のうえ、予約確定の受理をさせていただきますので、予めご了承のほどお願いいたします。

\*起震車は、雨天の場合中止とさせていただきます。

\*VRは原則屋内での実施です。